

平成 2 7 年 第 4 回 定 例 市 議 会

\*\*\*\*\*  
\* 教 育 行 政 報 告 \*  
\*\*\*\*\*

惠 庭 市 教 育 委 員 会



第4回定例会が開催されるに当たりまして、第3回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

通学路安全推進会議について

はじめに、通学路安全推進会議について申し上げます。

児童生徒の通学路にかかる安全確保に向けた取り組みを関係機関と連携して行うため、国土交通省北海道開発局札幌開発建設部千歳道路事務所、北海道空知総合振興局札幌建設管理部千歳出張所、北海道札幌方面千歳警察署など関係機関からなる「通学路安全推進会議」を10月26日に設置いたしました。

この会議において、通学路の安全確保に関する取り組みを推進するために「恵庭市通学路交通安全プログラム」を策定したところです。この中で、毎年1回合同点検を実施することとしており、本年度は年内に実施する予定であります。

今後も、「通学路安全推進会議」を含め関係機関と連携して、児童生徒が安全に通学できるよう通学路の安全確保を図って参ります。

全国学力・学習状況調査結果の公表について

次に、全国学力・学習状況調査結果の公表について申し上げます。

文部科学省による平成27年度の全国学力・学習状況調査は、4月に実施され、8月に調査結果の全国平均について公表され、現在、恵庭市では結果の分析・公表に向けて作業を進めているところです。

また、北海道教育委員会では昨年同様、北海道版結果報告書の中で各市町村別の結果概要についても公表することとしており、恵庭市の概要については、実数を記載しない形で公表することとしております。

小中学生のヒューマン・コミュニケーション講座について

次に、小中学生のヒューマン・コミュニケーション講座について申し上げます。

子どもにとって、お互いの考えや気持ちを理解し合うコミュニケーション

ョン力の育成は重要であることから、鳥取大学の高塚教授を講師にお招きし、小中学生ヒューマン・コミュニケーション講座を開催したところ  
です。

開催内容は、柏陽中学校では2年生を対象に、松恵小学校では全学年  
を対象に実施し、子どもたちがより良い人間関係を築く上で大切なコミ  
ュニケーション力や人間関係力を高めるための学習を行ったところで  
す。

適応指導教室「ふれ  
あいルーム」の移転  
について

次に、適応指導教室「ふれあいルーム」の移転について申し上げます。  
昭和50年建築の福住町にある旧教員住宅を改築して使用している適  
応指導教室「ふれあいルーム」の学習環境の改善を図るために、この度、  
有明町1丁目の施設を取得し、整備を進めているところです。

12月上旬には移転する予定としており、移転後も不登校児童生徒が  
一日でも早く学校に復帰できるよう努めて参りたいと考えております。

学校施設の整備に  
ついて

次に、学校施設の整備について申し上げます。  
学校施設につきましては、計画的に整備を進めているところでありま  
すが、この度、学校体育館の非構造部材耐震化事業につきまして、文部  
科学省より平成28年度実施予定の小・中学校4校の工事に関わる補助  
金追加交付の通知があったところです。

このことに関わって、別途補正予算案を提案いたしますので、よろし  
くご審議下さいますようお願い申し上げます。

市民会館の利用区  
分見直しについて

次に、市民会館の利用区分見直しについて申し上げます。  
現在、市民会館の貸し出しは、午前・午後・夜間の3区分としている  
ところではありますが、利便性の向上を図るため、利用団体等で構成する  
市民会館利用検討協議会の中で見直し検討をいただき、指定管理者と協

議を行ってきたところです。

指定管理の契約期間は平成30年度までであります。利用者からの要望の多い大ホール及び中ホール等についての追加利用を時間単位で貸し出しできる形態に見直し変更することで調整しているところです。

このことに関わって、別途市民会館条例の一部改正案を提案いたしますので、よろしくご審議下さいますようお願い申し上げます。

文化功労者等表彰  
について

次に、文化功労者等表彰について申し上げます。

本年度の文化功労者・スポーツ功労者・青少年表彰につきましては、11月3日に市民会館において合同表彰式を実施し、文化功労者に5個人・1団体、スポーツ功労者に23個人・5団体、青少年表彰に4個人・1団体の方々を顕彰させていただきました。

北海道公民館大会  
について

次に、「第59回北海道公民館大会兼全国公民館連合会北海道ブロック大会」について申し上げます。

北海道公民館協会主催で、10月1日・2日に島松公民館において、「地域と共にある公民館の推進に向けた教育行政の在り方」を研修テーマとして開催したところです。パネルディスカッションには、原田市長にもパネリストとして参加いただくなど、全道各地から約130名の公民館関係者が集い、熱心に研究協議が行われたところであります。

恵庭市PTA連合  
会による取り組み  
について

次に、恵庭市PTA連合会による取り組みについて申し上げます。

恵庭市PTA連合会において、子どもたちの生活習慣の改善に向け、初の試みとして市内全小中学校のPTAが同一歩調で取り組みをスタートしたところです。毎月第3日曜日を道民家庭の日に併せて「市P連の日」として、各家庭でのスマートフォンの使用ルールを決めるなどの「ノー・デジタル・メディア・チャレンジ」として取り組むものであります。

今後も、家庭や学校などが連携協力した一体的な取り組みを進めて参ります。

夢創館の指定管理者について

次に、夢創館の指定管理者について申し上げます。

来年4月からの夢創館への指定管理者導入に向けて準備を進めているところではありますが、11月2日の指定管理者候補選定委員会において候補者が決定したところでもあります。

指定管理者の指定につきましては、別途提案いたしますので、よろしくご審議下さいますようお願い申し上げます。

恵庭市長寿大学のコース新設について

次に、恵庭市長寿大学のコース新設について申し上げます。

63歳以上の市民を対象に、生涯学習社会や長寿社会にふさわしい学習機会を提供し、高齢者の生きがいくつくりと社会参加の促進を目的として恵庭市長寿大学を開設しているところではありますが、平成28年度よりさらに魅力ある大学とするため、新たに「まちづくり科目」を開設し、本市の特色である「読書」や「花」などについて学び、恵庭市生涯学習基本計画の基本理念である「楽しく学んで、その成果が生かされるまちづくり」を進めて参ります。

各種スポーツ大会における活躍状況について

次に、各種スポーツ大会における活躍状況について申し上げます。

はじめに、小中学生の活躍について申し上げます。

11月に高知県で開催の全日本卓球選手権大会カデットの部女子ダブルスに、小学生1名・中学生1名が出場いたしました。また、10月に東京で開催の全日本ジュニア新体操選手権大会では、男子団体において「北海道新体操クラブ恵庭」が見事4連覇を果たし、11月に岐阜県で開催の全日本新体操選手権大会に出場いたしました。

次に、高校生などの活躍についてでございますが、9月に埼玉県で開催

の全日本ジュニア柔道体重別選手権大会に恵庭南高校から男子1名、女子1名が出場いたしました。

また、10月に和歌山県で開催の国民体育大会において、成年の部のサッカー・ホッケー・ゴルフ・バスケットボール・陸上競技に恵庭から6選手が出場し、陸上成年女子100mで北海道ハイテクACの福島千里選手が6連覇を達成しました。

少年の部として、恵庭北高校から陸上女子に2名、恵庭南高校から空手と剣道の男子にそれぞれ1名が出場し、さらにホッケー・バスケットボール・ソフトボール・軟式野球に恵庭在住の高校生5名が出場いたしました。

市民スケート場の  
環境整備について

次に、市民スケート場の環境整備について申し上げます。

牧場の市民スケート場は、冬のスケートを中心に利用いただいておりますが、夏季における有効利用を図るため、スケートボードが楽しめる環境整備を行ったところです。この度、スケートボード用の簡易なミニランプなどのセクションを製作整備して、10月上旬より利用いただいているところです。

これからも、市民がスポーツを楽しむ環境整備を進めて参りたいと考えております。

図書館事業について

次に、図書館事業について申し上げます。

10月の読書活動推進月間におきましては、市民との協働により、「本のリサイクル市」、「図書館まつり」、「大人のための朗読会」を開催し、多くの市民の方々に参加いただきました。

また、北海道と包括連携協定を結ぶ楽天株式会社は、車両型の「楽天いどうとしょかん」を10月28日から道内で運行を開始するにあたって、本市の黄金ふれあいセンターでオープニングセレモニーを行うとと

もに、訪れた市民に本の貸出しを行いました。

また、本年の不明本調査では、前年より61冊少ない203冊と、過去最小の冊数となりました。今後も、蔵書の保存管理に努めて参りたいと考えております。

市内高校への団体  
貸出について

次に、市内高校への団体貸出について申し上げます。

高校生の読書活動を積極的に支援するため、市内高校と連携を図り、昨年の恵庭北高校に続き、本年9月から恵庭南高校への図書の団体貸出サービスを開始したところであります。

また、両高校においても朝読書が行われており、市内すべての小・中・高校が一体となった読書活動が行われており、今後も一層の読書のまちづくりを進めて参りたいと考えております。

なお、現在、図書館への指定管理者制度導入について検討しており、このことに関わって、別途図書館条例の一部改正案を提案いたしますので、よろしくご審議下さいますようお願い申し上げます。

郷土資料館事業に  
ついて

次に、郷土資料館事業について申し上げます。

郷土資料館では、10月31日から11月15日までの間、特別展示として「カリンバ遺跡出土品展」を開催しました。

また、カリンバ遺跡への理解を深めていただくため、10月4日に「カリンバ講演会」を開催し、「北海道の縄文人とオホーツク人とはどんな人か」をテーマに北海道大学の深瀬准教授からご講演をいただきました。

さらに、10月3日から11月29日までの間、野鳥を紹介した写真展「恵庭で暮らす鳥たち」を開催し、併せて秋季休業には「土鈴（どれい）づくり」や「せんべい焼き」等を開催し、小中学生や親子連れなど多くの来館者に参加いただきました。



郷土資料館展示室  
リニューアル工事  
について

次に、郷土資料館展示室リニューアル工事について申し上げます。  
郷土資料館では、今年と来年の2ヵ年に亘り、常設展示室改修工事を行います。今年度は土器展示棚の耐震化対策のほか、解説パネルを見やすく改善し、展示替えがしやすくなる常設展示室を目指します。  
この改修工事の実施にあたり12月一ヶ月を休館とし、来年1月から開館いたします。

以上、はなはだ簡単ではありますが第3回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げ、教育行政報告といたします。